



2014年度 スローガン

飛躍への挑戦

～仲間と共に輝く未来へ～

❖❖❖ 方針策定にあたり ❖❖❖

世界経済は各国それぞれが大きな国内問題を抱えながらも、緩やかな景気拡大を続けています。日本経済も様々な経済対策効果もあってデフレ脱却に向けて堅調に推移しており、今後も緩やかながら景気拡大は持続するものと考えられます。

前年度の方針策定時はこのような現下の経済環境以前の、未だ先行き不透明感が漂う中、私たちの明るい将来を見据えた新スローガン「飛躍への挑戦」を掲げ、実直にそして果敢に活動してきました。私たちは一昨年、ビジョン策定委員会を設置し、それまでにはなかった組合組織や活動の根幹となる“使命（ミッション）”ならびに“ありたい姿（ビジョン）”を策定しました。組合ビジョンを策定した背景は、今後、直面する課題に対応することだけでは、永続的に成長し続ける組合員や組織は望めないと考えたからです。これからは私たちの将来像をしっかりと考え、様々な形で具現化する必要があります。即ち、掲げた具体的な活動を通じて、“ありたい姿（ビジョン）”を実現することで私たち組合員や組織があらゆる環境の変化に対応し、首尾一貫して成長し続けなければなりません。前年度はこのような背景から策定した“使命（ミッショ

ン）”ならびに“ありたい姿（ビジョン）”を実行に移す初年度となりました。

二年目となる今年度は“使命”ならびに“ありたい姿”をさらに広く、深く浸透させ、掲げた7つのワードに沿って具体的な活動を実践しなければなりません。中でも過去、私たちは「チームワーク」を活動方針の主軸にしてきた成果もあり、「仲間への思いやり」は私たちの強みとなりました。今年度はその私たちの強みを最大限に活かすべく、ビジョンワードの一つ「仲間を大切にすること」をビジョン実現の第一歩として重点的に取り組みます。さらに、そのような想いを込めて、スローガンの副題は「仲間と共に輝く未来」としました。

相手のことを想い、勇気づけ合い、励まし合い、協力し合いながら様々な問題や課題を乗り越え、仲間と共に成長し、共に輝き続けられるヤナセ労働組合でありたいと考えます。私たち組合員一人ひとりが“ありたい姿”を実現し、私たち組合員と会社の更なる飛躍を目指して、共に挑戦し続けましょう。

2014年度 重点目標

1

“私たち組合員はこうありたい”を実現します

7つの私たちのありたい姿 / 完遂のための具体的な活動

● 仲間を大切にすること

～仲間のフォローやサポート（互いに認め合う、利他の精神、相手の気持ちを思いやること、親切にすること）、声掛け運動（場合によっては叱ることも大切）、ありがとう運動（独りにさせない）～

● 常に明るくあること

～ありがとう運動、挨拶運動、声掛け運動、自らが明るく前向きであること、快活に考え行動すること～

● 物怖じせず言動すること

～職場の問題や課題はその職場で解決、新任役員研修会の開催、自信と信念を持って行動、勇気を持って行動、本音で話す～

● プロフェッショナルであること

～専門部会開催（成功事例の共有と展開、仕事力向上）、社史の勉強、社会規範の遵守、常に最善を尽くす、礼節を重んじ礼儀正しく振舞う～

● 夢を持ち続けること

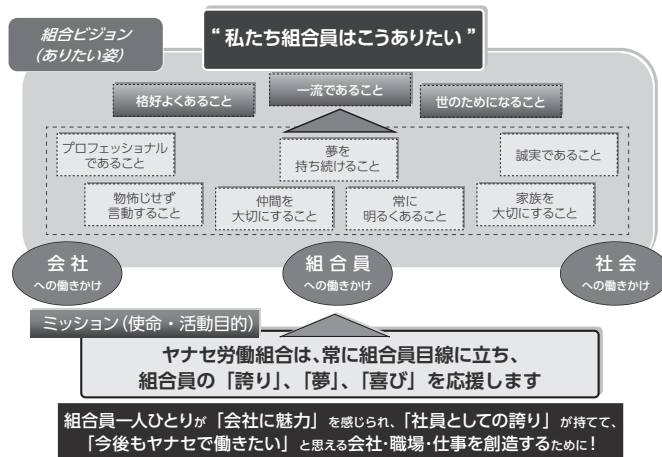
～本部・支部・分会・拠点単位の労使協議会、目標達成支援（各種制度の理解浸透、周知活動）、各職群のキャリアデザイン設計、ライフプラン支援、自分らしさの追求、ゴールをイメージし日々の行動に繋げる、目標を仲間と共有～

● 家族を大切にすること

～充実したワークライフバランスの実現（業務効率化による有効時間の創出）、充実した福利厚生イベントや福利厚生施設の提供、記念日を祝う～

● 誠実であること

～職場集会の開催（組合員と真剣に向き合う、傾聴する、問題を見過ごさない）、声掛け運動、社会規範の遵守、自分自身に誠実であること、相手に尽くすこと、惜しまないこと～





2014年度 重点目標

2

処遇向上=会社収益×職場環境

完 遂 の た め の 具 体 的 な 活 動

- 組合役員が職場の“問題発生を未然に防ぐ”、“問題を発見する”、“問題をその職場で解決する”ことに取り組みます。
～各委員会や研修会を通じて問題や課題の発見力・現場解決力の向上、職場パトロール～
- 安全衛生活動を促進します。
～安全衛生委員会の定例開催、拡大安全衛生委員会の開催奨励、安全衛生ニュース発行～
- 労使協議会や懇話会を開催します
～テーマに応じた単位（支部・拠点・職場など）で職場環境改善や収益向上に向けた意見交換会の実施～
- 会社方針や計画とその進捗を確認し組合員に伝達します。
～情宣部や組合役員を通じて、都度、分かりやすく情報提供～
- 地域や職種ごとの様々な成功事例を集約し、全国へ展開、共有します。
～各委員会や研修会、勉強会や専門部会を通じて、収益向上アイデアや業務改善策を集約・展開・実践までサポート～
- “ヤナセラシさ”の共有、浸透に努めます。
～組合ビジョンの7つのワードを参考にあらゆる場面で“ヤナセラシさ”について追求、他労組との交流会も活用、“ヤナセラシさ”に活路を見出す～

2014年度 重点目標

3

あらゆる労働条件の改善に取り組みます

完 遂 の た め の 具 体 的 な 活 動

- 賃金と一時金の向上に取り組みます。
～労使協議会、賃金に関する労務委員会の開催～
- 各種制度の関する検証を継続し、改善に取り組みます。
～ワーキンググループの開催（賃金給与、退職金、評価関連、各種制度や運用面など）～

2014年度 重点目標

4

仕事と生活の充実と 調和の実現に取り組みます

完 遂 の た め の 具 体 的 な 活 動

● 時間の有効活用

～業務の改善・効率化・見える化、時間外労働削減～

● 福利厚生活動の増進

～本部・支部・分会での活動、福利厚生ニュースの発行、契約宿泊施設やレジャー施設の利用促進、各種イベントの企画・実施、組合ホームページの充実～

● 組合員のライフサポート

～ろうきんやその他金融機関による金融サービスの情報提供、生活に関連するセミナー実施、Way通信の発行～

● 社会貢献活動の推進

～リングプル収集による車いす寄贈、エコキャップと外貨コイン収集によるワクチン支援、普通救命資格取得による緊急対応能力の向上、地域小学校交通安全講習、地域ボランティア～

● 法令順守

～研修会や中央執行委員会での周知徹底、賞罰事例の共有～

● 組合財政活動

～予算の進捗管理、執行、精算処理、資産管理やその運用と研究～

